資料３

委員からの推進状況報告書案への意見等

・千代委員

コロナ禍にあって、活動が大幅に制限される中、概ね評価されるものと考えます。
但し、いくつかの疑問点は残りますので、下記に記載します。

〇委員会の場でもお話しましたが、目標値の設定について一言説明があると、報告書への理解が進むと思います。説明がないままですと、不可解な思い・疑問が残り、不信感にも繋がるのではないかと危惧します。（勝手に設定した目標値をクリアして、結果として Ａ 評価となるのでは、推進状況を検討する意味がない！また調査方法もできる限り明記して欲しい）

〇限界があるということを踏まえながら、敢えて申し上げるとすれば…
例えば広報・啓蒙・宣伝のために講演会・展示・冊子化などをした場合、開催回数（企画回数・展示回数等）は目標値を達成したとしてＡ評価になるかも知れません。でも内容はどんなものだったのか、参加者の理解は深まりしっかり納得できたのかどうかは分かりません。そこまで確認して初めて目標を達成したかが分かるものだと思います。担当部署内部でしっかり把握し評価してその結果を進捗状況として報告するなど検討を期待します。折角企画し開催していても、「やっただけでしょ」という評価ではもったいなく、担当者のモチベーションにも影響するのではないでしょうか。

資料３

・田中副委員長

〇評価の統一性と評価の視点について

・例えば、P36 4-1-5-10‘貸付制度の相談支援’の評価は、貸付件数 48 件で「評価Ａ」だが、P48 5-2-3-1‘貸付制度の周知’の評価は、貸付件数は同じ 48 件でも「評価 B」としているのは違和感がある。周知があまりできなかったから「評価 B」としていたとしても、支援が A 評価なら周知も A 評価でいいのでは？

・貸付制度のような事業は、件数で評価するのではなく、たとえ 1 件でも必要としている人にちゃんと対応できているなら‘A 評価’でもいいと思います。

・この事業のほかにもあると思いますので、点検と検討をお願いします。

〇事業名の誤りの修正

・（誤）ボランティアセンター運営事業⇒（正）ボランティアセンター活動事業

・（誤）地域福祉支援事業⇒（正）地域福祉推進事業

・他にも誤りがないか今一度確認をお願いします。

・新津委員

① 3-1-1-11　自主防災活動育成費補助金について

自主防災組織（各自治会、町内会）に防災資機材設置の補助金が出ますが、地区連合会には出ません。連合会としても購入したい機材がある為、連合会も補助金交付の対象にして頂ければ幸いです。

② 5-2-3-4　避難行動要支援者支援制度の啓発ついて

1 人暮らしの 75 歳以上又は高齢者のみの世帯 75 歳以上に登録案内が出されていますが一回だけであり、その時登録しなかったら二度と案内が来ません。76 歳で支援を希望する状態になっても何も無いわけです。せめて区切りの 80 歳、85 歳ぐらいにもう一度登録案内を出すべきと考えます。

資料３

・植月委員

全体像は理解できたが既に評価まで終わっていたので、どんな意見であればこの段階で有益なのかわからず発言が難しかった。また特定の委員の発言時間が長く、その内容に引っ張られて場が終わった感もあり、次回は進行の調整を期待したい。また職員が途中退席しない日時調整が望ましい。

１）アンケートについて

母数が少ないのは仕方ないかもしれないが回答者の様子や声など具体的な材料があれば捉え方の違い（角度を変えた評価）を意見しやすい。

２）情報の周知について

コロナのためリアルなコミュニケーションが難しくSNS等を使った発信を行ったという説明だったが、一市民として「情報量が増え、必要な情報にアクセスしやすくなった」と言う実感がない。例えば家族に健康不安があった時期「未病センター」の存在を知っていたら相談したが、そもそも公的にそういった窓口があることすら認識していなかった。一歩踏み込んだ情報周知の方法は検討されているのだろうか。

３）地域福祉に無関心な層に対して今後どんな働きかけをするのか（しないのか）を知りたい（他部署との連携？）。アンケートには顕れない市民の意見や実情をどう拾い上げていくのか（既に拾い上げているのか？）非常に気になった。

資料３

・木山委員

計画全体の評価に付きましては、A 評価が多いので皆さん頑張っていらっしゃると思います。各項目に関しては 1 つずつ文章を確認させて頂きましたので細かくなりますが追加記載希望や質問等お伝えしたいと思います。

◆全体の記載に関して

・R2 と R3 の実績について同じ文章の場合は２回記載する必要が無い気がします。変化がある部分のみ記載するのではいかがでしょうか？

・P6～P12 の「出典」に関してですが、「第３次鎌倉市総合計画第４期基本計画成果指標（アンケート調査）」の基準数値に関しても記載する方がより分かりやすいのではないでしょうか？

◆個別の取り組みについて

・「1-1-1-2」

R3 の目標に（継続と拡充）とありますが、R3 の実績が R2 と全く同様となりますので、（拡充）部分に関しての記載も希望します。

・「1-1-2-1」

こちらは R3 の目標に（見直し）とありますが、こちらも R3 の実績が R2 とほぼ同様となりますので、（見直し）部分に関しての記載も希望します。

・「1-1-2-11」

初期値の相談件数が記載されておりますが、R3 の相談件数はどのぐらいでしょうか？

・「1-2-1-1」「2-1-3-1」「4-1-1-14」

R2 が A 評価で R3 が B 評価の理由は何でしょうか？

・「2-1-1-7」

R2 が B 評価で R3 が A 評価ですが、ミーティング回数等ほぼ R2 と変わらない気がします。この差は何になりますでしょうか？

・「2-1-1-10」「3-2-1-3」

R3 実績での講座や研修は何回ぐらい開催されたのでしょうか？

・「4-1-4-4」「4-1-5-15」

R2 と R3 の実績がほぼ同数で、評価がそれぞれ D や B ですが、今後に向けての改善点は何になりますでしょうか？

・「4-3-1-9」

検討を進めた～とありますが、評価は A になるのが気になります。

資料３

・「4-3-1-12」
　初期値が７件でしたが、R3 で改善された件数は何件でしょうか？
・「5-2-2-1」「5-2-3-1」「5-2-3-2」「5-2-4-6」「5-2-5-1」「5-2-6-3」「5-2-6-4」
　R2 と R3 実績がほぼ同じで評価も B ですが、R4 に向かって A 評価にするための改善点は何になりますでしょうか？
・「5-2-5-7」
（苦情）は何件ぐらいあったのでしょうか？
◆校正に関して
・「1-1-2-4 」「4-1-5-9」「4-1-8-3」
　R2 と R3 の記載方法が違いますので、合わせてはいかがでしょうか？
・「4-1-2-3」「4-1-3-2」「5-2-1-2」
　R3 実績に、この文章を書かれた課？が記載されておりますが、これは必要でしょうか？もし必要な場合は（～～課）とした方が良いのでは？感じました。

・小池委員

・６か年の鎌倉市地域福祉計画は、今年度で前半３年間が終了することとなる。
　地域福祉の推進のための基本理念、その実現に向けたかなり詳細まで詰まった目標設定は非常に有意義な取り組みである一方、それらの項目を達成するためには、かなりの苦労が為されたものと考えております。
・ご指摘の通り、コロナ禍における人々との交流の機会が大幅に制限されていた中、各担当課がオンラインなど新たな手法を取り入れ、ほとんどの事業において目標を達成されていることは、ご努力の賜物だと思いますし、素晴らしいことだと思っております。
・今後は、特に取組推進が芳しくなかった取組事項について、地域福祉の重要性について、各担当課との意見交流、他事業体との協働や市からの積極的な市民への推進、周知活動を通じて、目標達成が為されることに期待しております。またそれらの活動の一助となれれば幸いです。